

【出演者プロフィール】

富田牧子 チェロ

13歳でチェロを始め、東京芸術大学在学中に東京でリサイタル開催、演奏活動を始め。同大学院修士課程修了、2000～02年ハンガリーのリスト音楽院でバルトーク弦楽四重奏団チェロ奏者ラースロー・メズー氏に師事。ソロや室内楽でイタリア、フランス、ドイツ、オーストリアのマスターコースや音楽祭に参加。NHK-FM「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。ソロリサイタルのほか、2006～12年《クアルテット・アルモニコ》メンバーとしての活動。その後ピリオド奏法への関心を深め、バロックと現代のスタイルの楽器にガット(羊腸)弦を張り、様式の異なる弓を使い分けながら、様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」の企画・演奏を続けている。パーカッションとのデュオ《羊とヤギ》でCD「O Terra(大地よ)」をリリース。 富田牧子 <http://tomitamakiko.seesaa.net>
羊とヤギ <https://www.facebook.com/pecoraecapra/>

木田みな子 リードオルガン

14歳より教会オルガニストを務める。1957～61年、米国へ留学。ユニオン神学大学で教会音楽とパイプオルガンを専攻、修士課程修了。1970～72年、ミュンヘン国立音楽大学でオルガンをフランツ・レーランドルフアー氏に師事。1989年、北ドイツ・オルガンアカデミーに参加し、歴史オルガンの息を体験。足踏みリードオルガンを再評価する。NHK-FM放送、音楽ホールや各地の教会でのコンサートなど多数。キリスト教音楽学校オルガン科講師、恵泉女学園オルガニストを歴任し、現在、日本聖書神学校講師、ユビラーテ奏楽者の会主宰。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会、日本リードオルガン協会会員。

木田いずみ ソプラノ

1986～1999年、淡野弓子指揮〈東京ハイブリッド・シュツツ合唱団〉に在籍、国内での演奏活動のほかドイツ演奏旅行に参加しつつ、合唱と声楽アンサンブルを学ぶ。2001年よりア・カペラグループ〈アンサンブルQ〉を主宰、自主公演のほか各地の教会などで演奏活動を行う。〈コーロ“カプリッチョ”〉メンバー。

【災害救援NGO ヒューマンシールド神戸(代表:吉村誠司)】

地震や洪水などの災害時に、いち早く現地に駆け付ける災害救援NGO。現在はOpen Japanの一員として東日本大震災の復興支援を継続しつつ、多くの団体・個人と連携しながら各地で相次ぐ水害や震災の救援活動を行っている。ネパール地震やフィリピンの台風など海外での活動も多い。代表・吉村誠司は信濃町在住。

「吉村誠司の地球日記」<https://williamseiji.wordpress.com>

「吉村誠司 Facebook」<https://www.facebook.com/seiji.yoshimura.73>

★今後も継続的な支援をお願いできれば幸いです★

郵便振替 00980-7-264796 「ヒューマンシールド神戸」

(コンサート会場にも募金箱を用意いたします。寄付をお考えの方はご利用ください)

【信濃村教会 アクセス】

◎しなの鉄道「黒姫駅」から徒歩約10分。国道18号を越えて信越病院の隣です。

◎上信越自動車道『信濃町IC』から車で5分。

住所 長野県上水内郡信濃町柏原 369-2

電話 026-255-2075